



JREU TOKYO 業務部速報



2026.06.09 No.053

発行：JR東労組東京地本 業務部

東地申第14号「上野統括センターにおける乗務ユニットの統合について」に関する解明申入れ団体交渉を行う(その④)

6. 今後の上野乗務ユニットの乗務割交番について将来展望を示すこと。

(回答) 交番順序については、引き続き乗務割交番作成規程に基づき関係箇所と調整しながら作成していく。

組合	会社
7月1日に行路が大きく変わる運用改訂はあるのか？	職場名が変わるので運用改訂になる。ダイヤは変わらない。乗務範囲、乗務キロ、行路数、交番は変わらない。区所によって便乗が早まる、遅くなる場所はある。

7. 今後の必要な教育、訓練内容についてスケジュール含めて具体的に示すこと。

(回答) 今年度より線見等の教育を開始しているところであり、引き続き、必要な教育・訓練を実施していく考えである。

組合	会社
田端社員の線見スケジュールの進め方を示すこと。	1班 宇都宮線定期行路乗務経験者かつ常磐線乗務経験かつ657系も乗務出来る社員。 2班 宇都宮線定期行路、常磐線乗務経験者。 3班 宇都宮線定期行路未経験者。 確認
1. 2. 3班で何人いるのか？	1班 14名、2班 約12名、3班 4名
1班は現在線見しているのか？(5月20日現在)	現在、宇都宮線を線見している。7月1日までに宇都宮線は乗務出来るようにする。構内見学も行っている。(入出区、上野電留線など)
1班の7月1日以降の教育スケジュールは？	高崎、常磐線を線見する。交番に乗務させずに行路指定して線見する。
1班の1人乗務の予定は？	線見は約2か月を予定。
2班は7月1日までは線見はしないのか？	7月1日以降、線見をする。宇都宮線の線見は交番に乗せながら教育していく。現在、構内、531系見学を実施。
2班の1人乗務予定は？	基本、他線区から異動の乗務員と同じ線見期間。
3班の線見スケジュールは？	全員の1人乗務は来年度末あたりを考えている。交番に乗せながら線見をする。6月末までに全ての乗務員に小山車セ、宇都宮駅構内、秋葉原電留は線見、見学をする。
11月までに線見終わらせるなど1人乗務を急がせる事はしないこと。	せかさないように伝える。教育は、安心して確実に乗務出来るまで線見するように現場に伝えている。 確認
線見を指導する上野乗務員に、指導するポイントを説明するべきでないか？	線見指導する上野側に、今後指導するポイントを伝える。
宇都宮線定期行路経験者には宇都宮線の見極めはやらないと聞いている。見極めは行うべきである。	宇都宮線についても、一人で乗務をすることができるのかという「確認」は行っていく。 確認
1人乗務になるまでは駅乗務はするべきではない。線見に集中させるべきだ。	7月1日以降は線見を優先させるが、臨時が多い日など、人の手配がつかない場合はゼロではない。 確認

その⑤へ続く